

**放送を巡る諸課題に関する検討会 放送事業の基盤強化に関する検討分科会
とりまとめ骨子（目次）案**

はじめに

第1章 放送事業者の経営の現状分析・今後の見通し

1. ローカル局の経営環境の変化

- (1) 地方の人口減少
- (2) 視聴環境とローカル局の収入の変化

2. ローカル局の経営指標の分析・見通し

- (1) ローカル局のこれまでの経営状況
- (2) ローカル局の今後の経営見通し

3. 地域情報に対する視聴者の評価

(例：災害時などを含むローカル局に対する信頼・期待)

4. ローカル局の役割

(例：不変であるローカル局の役割の堅持)

第2章 放送事業者の経営ガバナンス確保

1. 民放連によるアンケート

- (1) アンケート内容
- (2) アンケート結果

2. 今後の方向性

第3章 AMラジオ放送の在り方

1. AMラジオ放送の役割と経営状況等

- (1) ラジオに期待される役割
- (2) AMラジオ放送事業者の現状
- (3) AMラジオ放送事業者の経営状況

2. FM補完放送の状況

- (1) 現行のFM補完放送制度
- (2) FM補完中継局の整備状況
- (3) FM補完放送に対応した受信端末の普及状況と予測

3. AMラジオ放送事業の経営の課題

- (1) 収入面の課題

- (2) 設備更新等の課題
- 4. AMラジオ放送事業者の近年の取組
 - (1) ラジオ番組のインターネット配信 (radiko)
 - (2) ラジオ放送が受信可能なスマートフォン (ラジスマ)
- 5. AMラジオ放送に関する諸外国の状況
- 6. AMラジオ放送制度の見直しに関する要望
- 7. 構成員からの意見
 - (1) 「FM補完中継局制度の見直し」の要望に関する意見
 - (2) その他の要望に関する意見
- 8. FM補完放送制度の見直しに関する提言
 - (1) 基本的な方向性
 - (2) 今後検討すべき課題
 - (3) 今後のスケジュール
- 9. FM補完放送制度以外に関する提言
- 10. おわりに

第4章 ローカル局の事業の拡大・多様化の推進

- 1. 地域情報の発信強化・地域活性化への貢献
 - (1) 地域密着型イベントの開催
(例：長崎DEJIMA博)
 - (2) 地域に根差した情報発信
(例：ふるさとWish、地域テーマの映画)
- 2. 海外展開の拡大
 - (1) 地域コンテンツの海外展開
(例：山陰中央テレビ、大分朝日放送)
 - (2) 地域産品の販路拡大
(例：宮崎放送)
 - (3) 海外でのイベント開催
(例：RKB毎日放送)
- 3. インターネットの活用による地域コンテンツの流通促進
(例：ネット配信、ハイブリッドキャストの活用)
- 4. 放送局間の連携
(例：コンテンツ・アプリ等の共有・連携)

- (1) 系列局間の連携による海外展開
(例：NNS（日本テレビネットワーク協議会）、
JNNローカル8局)
- (2) 独立局の連携による番組制作
(例：テレビ埼玉)
- (3) 系列を超えたアプリの提供
(例：南海放送)
- (4) TVerの活用
(例：ローカルコンテンツの配信)
- (5) データ・新技術の利活用
(例：コンテンツ配信実証実験)

5. ベストプラクティスの共有
(例：情報共有、人材育成)

6. 更なる方策の充実